



Your dreams. Woven together.

2016年6月期 決算説明資料

2016年8月10日

(証券コード:7747 東証二部、名証二部)



目次

1. 2016年6月期(通期) 連結決算の概要

2. 2017年6月期(通期) 連結業績見通し



2016年6月期 決算のポイント-1

売上高は39,511百万円 <前年同期比+11.9%>
 ~メディカル事業・デバイス事業共に好調に推移~

■ メディカル事業 ~国内・海外市場共に需要が堅調であり、大幅増加~

◆ 国内・海外市場、循環器・非循環器 共に好調に推移

国内

- PTCAガイドワイヤーは、SIONシリーズを中心に好調に推移し、市場シェア伸張
- 貫通カテーテルは、汎用タイプ「Caravel」が牽引し、需要が増加
- PTCAガイドワイヤーは、「Hyperion」の需要が継続的に増加
- 非循環器系分野は、末梢・腹部・脳血管系領域の全てにおいて増加
- 医療償還価格の下落（△186百万円）

海外

- PTCAガイドワイヤー及び貫通カテーテル「Corsair」は、中国市場を除き全市場で増加
- 中国市場は、販売戦略の見直し（複数代理店制への切替）に伴い、在庫調整を含み一時的に減少
- 非循環器系分野は、米国の末梢血管系製品について、2015年7月より直接販売を開始し増加

■ デバイス事業 ~医療部材・産業部材共に海外売上高を中心として好調に推移~

- ◆ 医療部材は、北米向け検査用及び腹部血管系カテーテル部材が増加
- ◆ 産業部材は、海外向けのレジャー市場製品が好調



2016年6月期 決算のポイント- 2

営業利益は研究開発費及び営業関係費用が増加するも、 売上高好調に伴い大幅増益

- **売上総利益は25,915百万円 <前年同期比 +16.7% >**
 - 売上高増加により売上総利益の増加、売上総利益率の改善
- **営業利益は10,002百万円 <前年同期比 +25.4% >**
 - 研究開発費(3,886百万円)の増加 (前年同期比 +655百万円、売上高比率 9.8%)
 - 海外市場における販売・マーケティングの強化に伴う営業関係費用の増加
- **経常利益は9,521百万円 <前年同期比 +13.4% >**
 - 為替差損の増加(前年同期比+614百万円)
- **当期純利益^{*}は6,907百万円 <前年同期比 +18.5% >**
 - 創業者である会長退任に伴う特別功労金3億円の支給

	為替			
	(単位:円)			
2015年6月期	US\$	115.59	BAHT	3.53
	EURO	137.39	中国元	18.66
2016年6月期	US\$	116.69	BAHT	3.27
	EURO	129.55	中国元	18.03

* :2016年6月期の当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しております。



決算ハイライト

	2015年6月期 実績		2016年6月期 実績						
	金額 (百万円)	構成比 (%)	期初計画 2015/8/11	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比		期初計画比	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	35,323	100.0	39,575	39,511	100.0	+4,187	+11.9	△63	△0.2
売上総利益	22,211	62.9	25,011	25,915	65.6	+3,704	+16.7	+904	+3.6
営業利益	7,976	22.6	9,050	10,002	25.3	+2,026	+25.4	+951	+10.5
経常利益	8,399	23.8	9,174	9,521	24.1	+1,122	+13.4	+346	+3.8
当期純利益	5,828	16.5	6,340	6,907 ^{*1}	17.5	+1,078	+18.5	+567	+8.9
EPS ^{*2}	90.92円	-	100.29円	109.24円	-	+18.32	+20.1	+8.95	+8.9

*1: 2016年6月期の当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しております。

*2: EPSにつきましては、2015年8月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しているため、前期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、株式分割後の数値を記載しております。



セグメント別売上高

	2015年6月期 実績		2016年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	27,574	78.1	31,091	78.7	+3,516	+12.8
デバイス事業	7,748	21.9	8,419	21.3	+671	+8.7
合計	35,323	100.0	39,511	100.0	+4,187	+11.9

(参考)

医療機器分野	30,056	85.1	34,190	86.5	+4,134	+13.8
産業機器分野	5,267	14.9	5,320	13.5	+53	+1.0

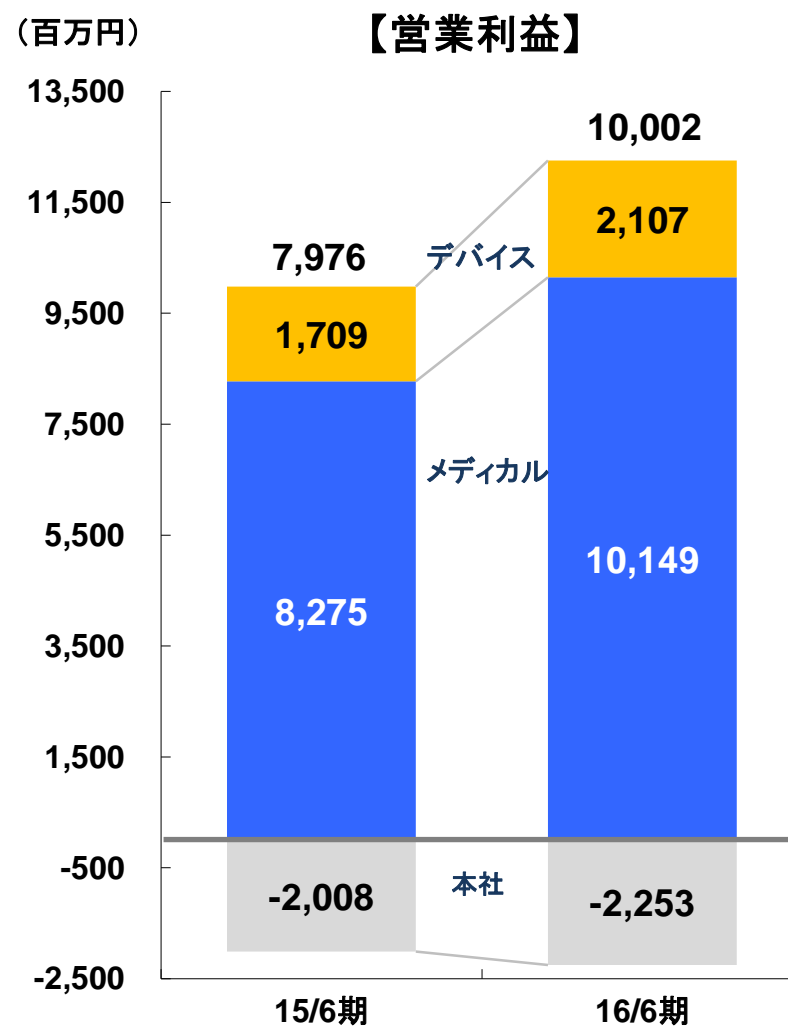
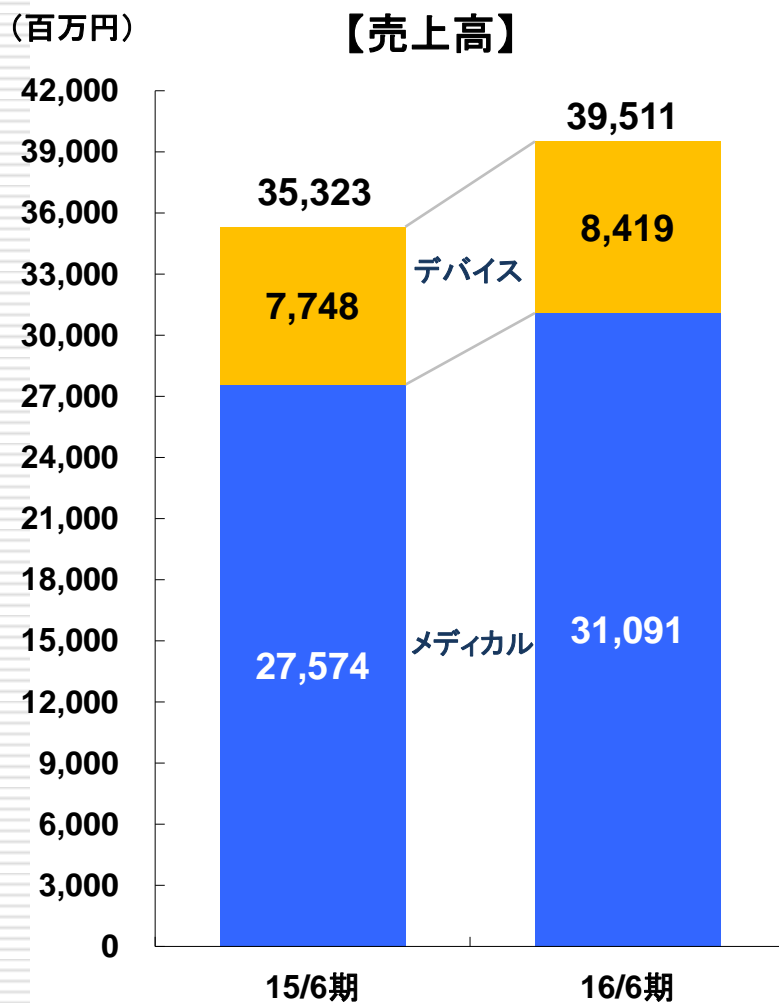


セグメント別営業利益

	2015年6月期 実績		2016年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	8,275	82.9	10,149	82.8	+1,874	+22.6
デバイス事業	1,709	17.1	2,107	17.2	+397	+23.2
計	9,985	100.0	12,256	100.0	+2,271	+22.7
消去・全社	△2,008	-	△2,253	-	△245	+12.2
合計	7,976	-	10,002	-	+2,026	+25.4

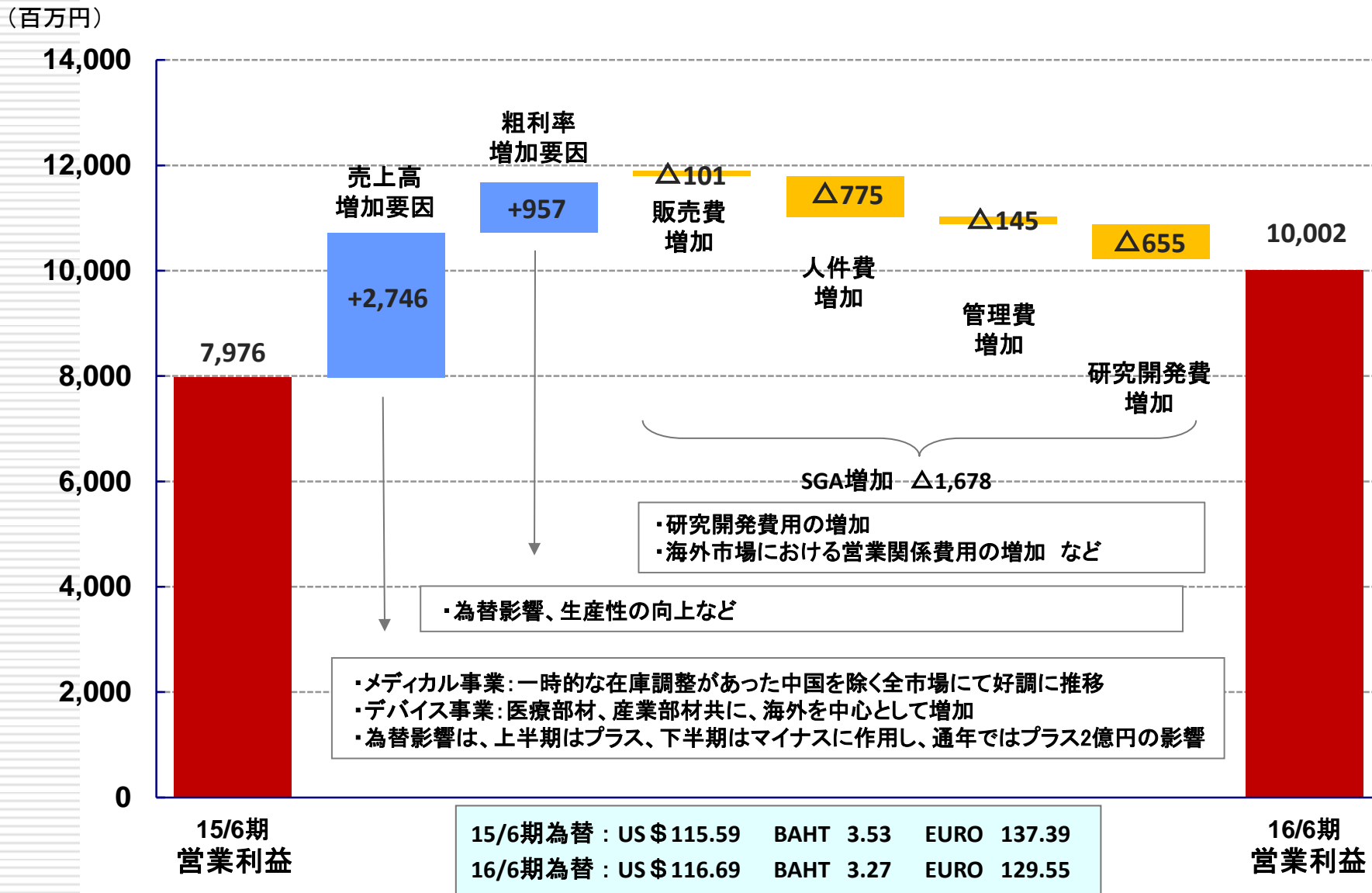


セグメント別の収益状況



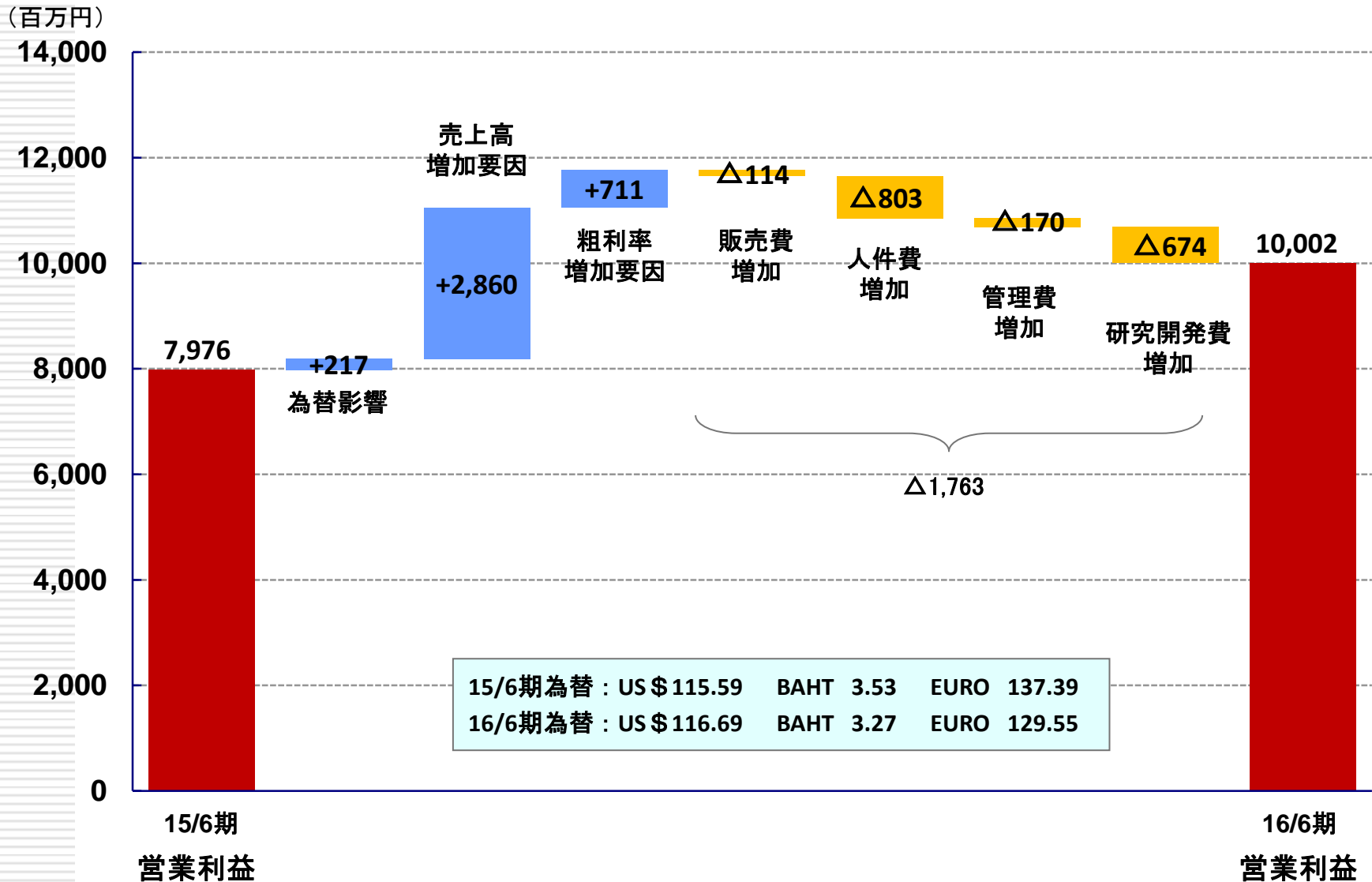


営業利益増減要因分析-1 (為替の影響を含む)





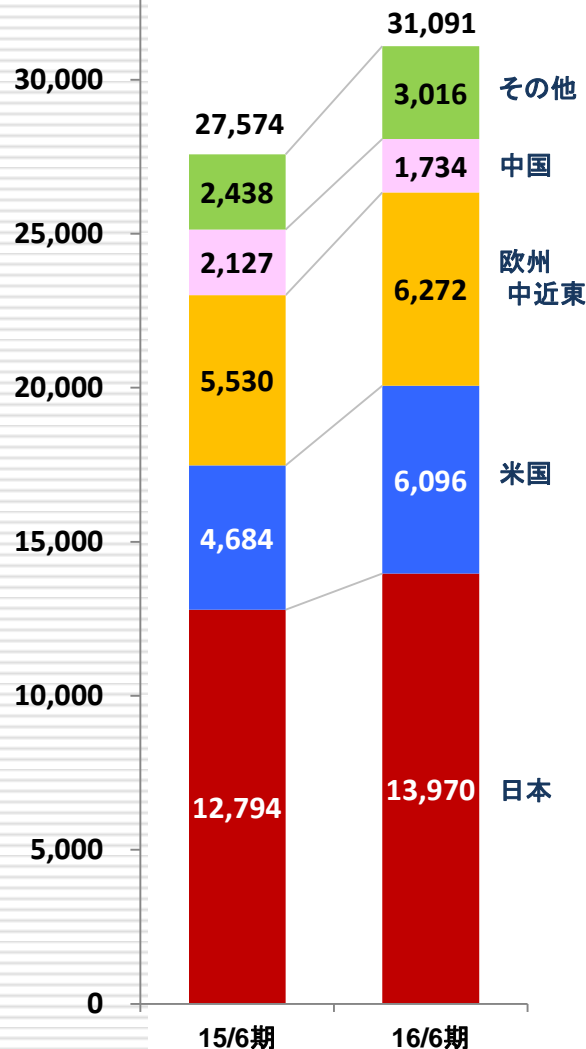
営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)





メディカル事業の状況(地域別-1)

(百万円)



【売上高(前年同期比)】

■ 日本: 医療償還価格下落による影響(△186百万円)あるも循環器系及び非循環器系分野共に好調に推移

- PTCAガイドワイヤー: SIONシリーズを中心として数量増加
- 貫通カテーテル: 汎用タイプ「Caravel」の順調な拡大
- 貫通カテーテル: 新製品「SASUKE」の限定販売を1月より開始
- PTCAガイドワイヤーカテーテル: 「Hyperion」による市場シェア拡大
- 非循環器系分野: 末梢・腹部・脳血管系領域の全てにおいて増加

■ 海外: 一時的な在庫調整がある中国を除き、全地域にて取引増加

- <米国> PTCAガイドワイヤー: 契約を上回る受注、但し来期への出荷ズレあり
貫通カテーテル: 「Corsair」の直接販売が好調
ペリフェラルガイドワイヤー: 2015年7月より直接販売を開始し増加
- <欧州中近東> PTCAガイドワイヤー及び貫通カテーテル「Corsair」: 主に西欧の市場シェア拡大に伴い好調に推移
- <中国> 循環器系製品: 来期からの複数代理店制への変更に伴い、在庫調整が発生し一時的に減少
- <その他> PTCAガイドワイヤー及び貫通カテーテル「Corsair」: アジアでの市場拡大に伴い好調に推移

【営業利益】

- 研究開発費用及び営業関係費用の投下あるものの売上高好調につき増益



メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)

	2015/6期	2016/6期	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
(為替レート: ドル)	115.59円	116.69円	+1.10円	+1.0
売上高合計	27,574	31,091	+3,516	+12.8
日本	12,794	13,970	+1,176	+9.2
海外	14,780	17,120	+2,340	+15.8
米国	4,684	6,096	+1,412	+30.2
欧州・中近東	5,530	6,272	+742	+13.4
中国	2,127	1,734	△393	△18.5
その他	2,438	3,016	+578	+23.7
営業利益	8,275	10,149	+1,874	+22.6



メディカル事業の状況(患部領域別-1)

【売上高(前年同期比)】

循環器

- 日本: 既存製品の成長に加え、新製品も好調に推移
 - PTCAガイドワイヤー : SIONシリーズを中心として好調に推移
 - 貫通カテーテル: 汎用タイプ「Caravel」の順調な拡大
 - PTCAガイドワイヤーカテーテル : 「Hyperion」による市場シェア拡大
- 海外: PTCAガイドワイヤー及び貫通カテーテルを中心として好調に推移
 - PTCAガイドワイヤー: 米国・欧州中近東・アジア市場にて増加
 - 貫通カテーテル「Corsair」 : 米国・欧州中近東・アジア市場にて増加
 - 中国市場の循環器系製品: 来期からの複数代理店制への変更に伴い、在庫調整が発生し一時的な減少

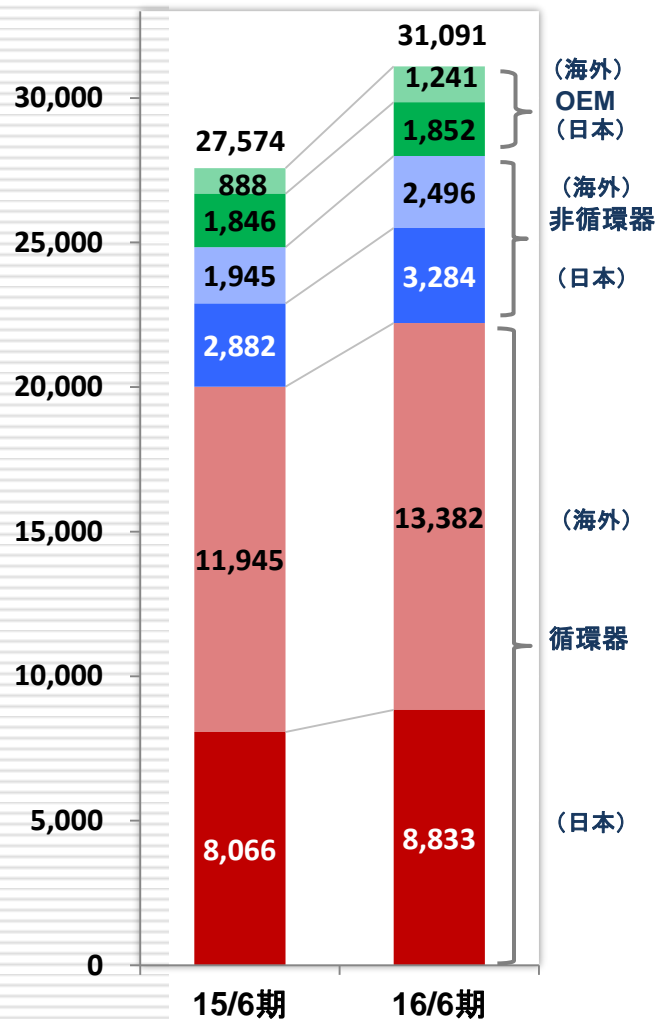
非循環器

- 国内: 末梢・腹部・脳血管系領域全てにおいて好調に推移
- 海外: 米国において、2015年7月より末梢血管系製品ペリフェラルガイドワイヤーの直接販売を開始し増加

OEM

- 国内: 横ばいに推移
- 海外: 循環器系検査用FFRガイドワイヤーの本格供給開始

(百万円)





メディカル事業の状況(患部領域別-2)

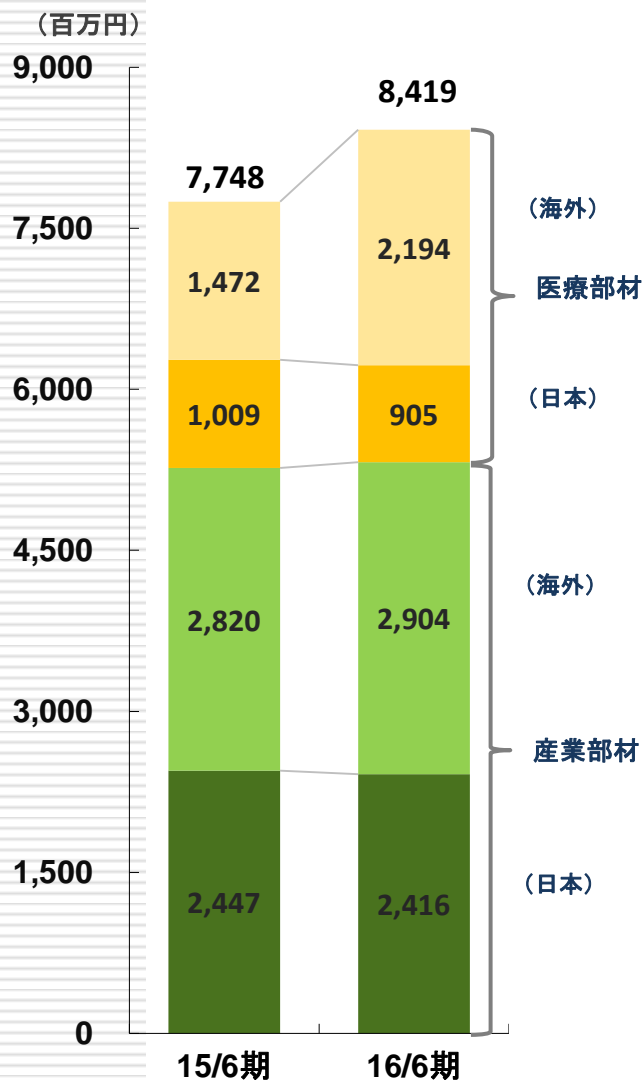
(単位:百万円)

	2015/6期	2016/6期	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
(為替レート: ドル)	115.59円	116.69円	+1.10円	+1.0
売上高合計	27,574	31,091	+3,516	+12.8
日本	12,794	13,970	+1,176	+9.2
海外	14,780	17,120	+2,340	+15.8
循環器	20,011	22,216	+2,204	+11.0
日本	8,066	8,833	+767	+9.5
海外	11,945	13,382	+1,436	+12.0
非循環器	4,827	5,780	+952	+19.7
日本	2,882	3,284	+402	+14.0
海外	1,945	2,496	+550	+28.3
OEM	2,735	3,094	+359	+13.1
日本	1,846	1,852	+6	+0.4
海外	888	1,241	+352	+39.7



デバイス事業の状況-1

【売上高（前年同期比）】



医療部材

- 国内: 内視鏡関連部材の取引先海外移管に伴う減少
- 海外: 内視鏡関連部材の取引先海外移管に伴う増加
米国向け循環器系検査用及び腹部血管系カテーテル部材の増加

産業部材

- 国内: レジャー関係取引の減少
- 海外: 米国BOA Technology社向けのシューズ用ワイヤーなどが増加



【営業利益】

- 外部売上高及びセグメント間取引の売上高の増加により増益



デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)

	2015/6期	2016/6期	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
(為替レート: ドル)	115.59円	116.69円	+1.10円	+1.0
売上高合計	7,748	8,419	+671	+8.7
日本	3,456	3,321	△134	△3.9
海外	4,292	5,098	+805	+18.8
医療部材	2,481	3,099	+617	+24.9
日本	1,009	905	△104	△10.3
海外	1,472	2,194	+721	+49.0
産業部材	5,267	5,320	+53	+1.0
日本	2,447	2,416	△30	△1.3
海外	2,820	2,904	+84	+3.0
営業利益	1,709	2,107	+397	+23.2
(ご参考) セグメント間売上高	1,748	1,986	+238	+13.6



ご参考：損益の状況

	2015年6月期 実績		2016年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	35,323	100.0	39,511	100.0	+4,187	両事業共に好調に推移
売上原価	13,112	37.1	13,595	34.4	+483	
売上総利益	22,211	62.9	25,915	65.6	+3,704	好調な売上高に比例して増加
販管費	14,234	40.3	15,913	40.3	+1,678	研究開発費及び営業関係費用が増加
営業利益	7,976	22.6	10,002	25.3	+2,026	
営業外収益	523	1.5	217	0.6	△306	為替差益の減少 △348百万円
営業外費用	100	0.3	699	1.8	+598	為替差損の増加 +614百万円
経常利益	8,399	23.8	9,521	24.1	+1,122	
特別利益	0	0.0	0	0.0	+0	
特別損失	40	0.1	309	0.8	+269	特別功労金の支給 +300百万円
当期純利益	5,828	16.5	6,907*	17.5	+1,078	
包括利益	7,940	22.5	4,126	10.4	△3,814	為替換算調整勘定の減少 △4,669百万円

*：2016年6月期の当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しております。

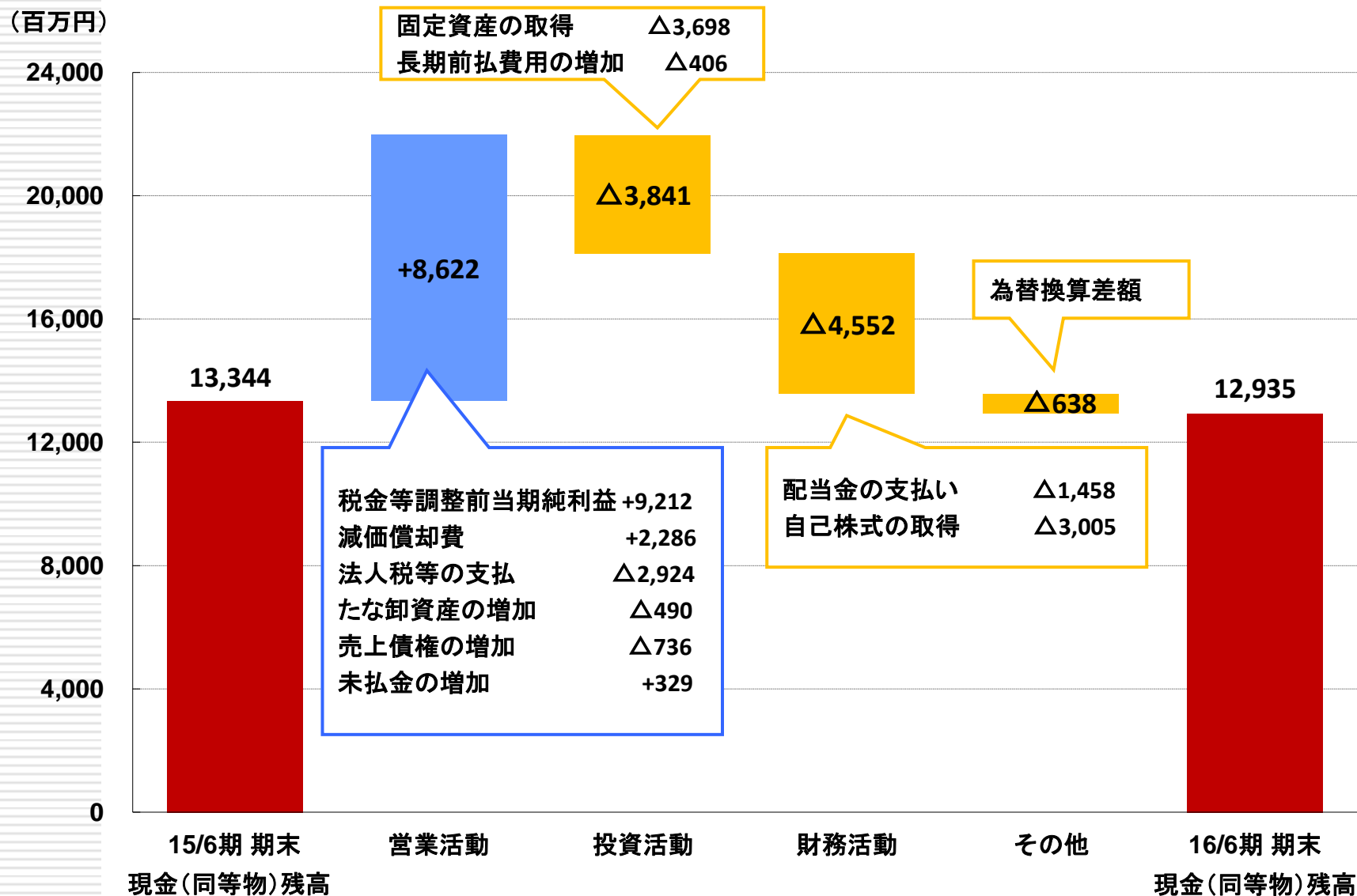


ご参考：財務の状況

		2015年6月期 実績		2016年6月期 実績				
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因	
資産	流動資産	31,423	61.6	30,351	60.4	△1,071	現金及び預金 たな卸資産	△408 △531
	固定資産	19,625	38.4	19,934	39.6	+308	投資その他の資産 土地 長期繰延税金資産	+271 +209 △124
資産合計		51,049	100.0	50,286	100.0	△763		
負債	流動負債	10,595	20.8	9,377	18.6	△1,218	短期借入金 未払法人税等	△853 △538
	固定負債	7,861	15.4	8,645	17.2	+784	長期借入金 長期繰延税金負債 役員退職慰労引当金	+623 △206 +300
負債合計		18,457	36.2	18,022	35.8	△434		
純資産合計		32,592	63.8	32,263	64.2	△328	利益剰余金 自己株式 為替換算調整勘定	+5,450 △3,005 △2,727
負債・純資産合計		51,049	100.0	50,286	100.0	△763		



ご参考：キャッシュ・フローの状況





目次

1. 2016年6月期(通期) 連結決算の概要

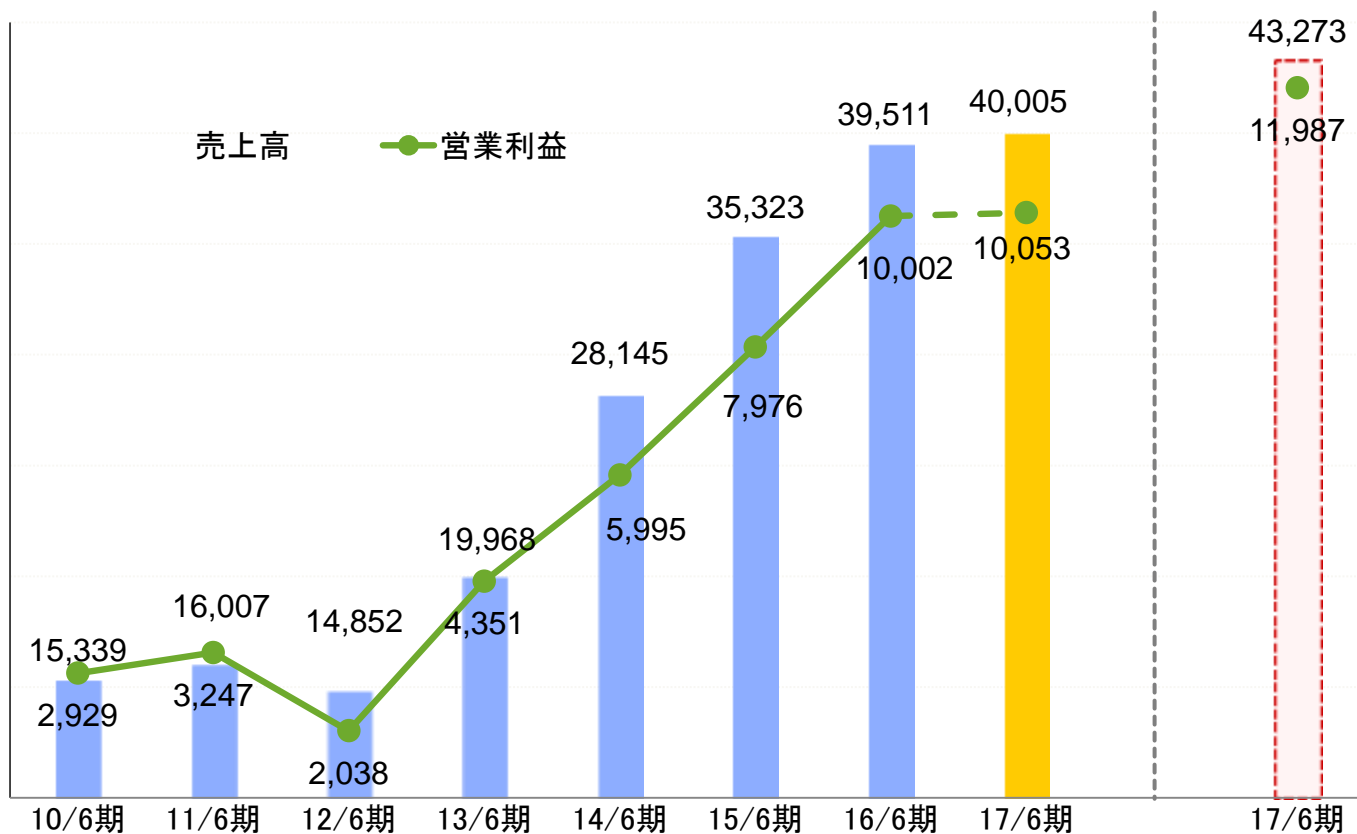
2. 2017年6月期(通期) 連結業績見通し



中期経営計画：2017年6月期までの収益目標

需要増に変化はないものの、円高為替前提の影響が大きく影響し横ばい微増

売上高 (百万円) 営業利益 (百万円)



(※1)

(計画)

(ご参考：為替の影響を除外した場合)

(※2)

(※) 2012年6月期においては、タイ洪水の影響を受け、当社グループの主力工場である連結子会社ASAHI INTECC THAILAND CO., LTD.が一時的に稼働を停止し、減産を余儀なくされたために、一時的な減収減益となっております。

(※2) 2016年6月期実績と同じ為替前提にて、2017年6月期を試算した場合の、売上高・営業利益を表記しております。



2017年6月期決算の見通し

円高為替、医療償還価格の下落などの外部要因による減収要因あるも
メディカル事業の海外売上高拡大などに伴い営業利益横ばいを確保

■ 需要増続くも、為替影響が大きく、売上高は40,005百万円(前年同期比+1.2%)を見込む

- PTCAガイドワイヤーの全地域における更なる市場シェア拡大
- 前期の国内新製品 貫通カテーテル「SASUKE」の伸張
- 汎用タイプの貫通カテーテル「Caravel」の米国・欧州中近東・アジア市場への投入
- 中国市場における循環器製品の販売戦略変更(複数代理店制)に伴う市場シェア拡大
- 医療償還価格の下落(影響金額 △532百万円)
- 円高為替影響(売上高影響金額 △3,268百万円)

■ 為替影響に加え、営業コストを中心とした費用発生あるも、 売上増加に伴い、営業利益は横ばい確保

- 営業利益は10,053百万円(同+0.5%)
 - 研究開発費用の増加(同+226百万円、売上高比率 10.3%)
 - 海外を中心とした営業機能強化のための人件費・関連諸経費の増加
 - 円高為替影響(営業利益影響金額 △1,934百万円)
- 経常利益は9,996百万円(同+5.0%)
- 親会社株主に帰属する当期純利益は6,928百万円(同+0.3%)

為替の前提	(単位:円)	
2016年6月期	US\$ 116.69	BAHT 3.27
	EURO 129.55	中国元 18.03
2017年6月期 (計画)	US\$ 100.00	BAHT 2.95
	EURO 115.00	中国元 15.00

為替変動による営業利益の影響・概算(主な通貨のみ)

US\$ (+1 円の影響) : 約 96百万円 増加
 BAHT (+0.1 円の影響) : 約 159百万円 減少
 EURO (+1 円の影響) : 約 40百万円 増加

増収要因

減収要因

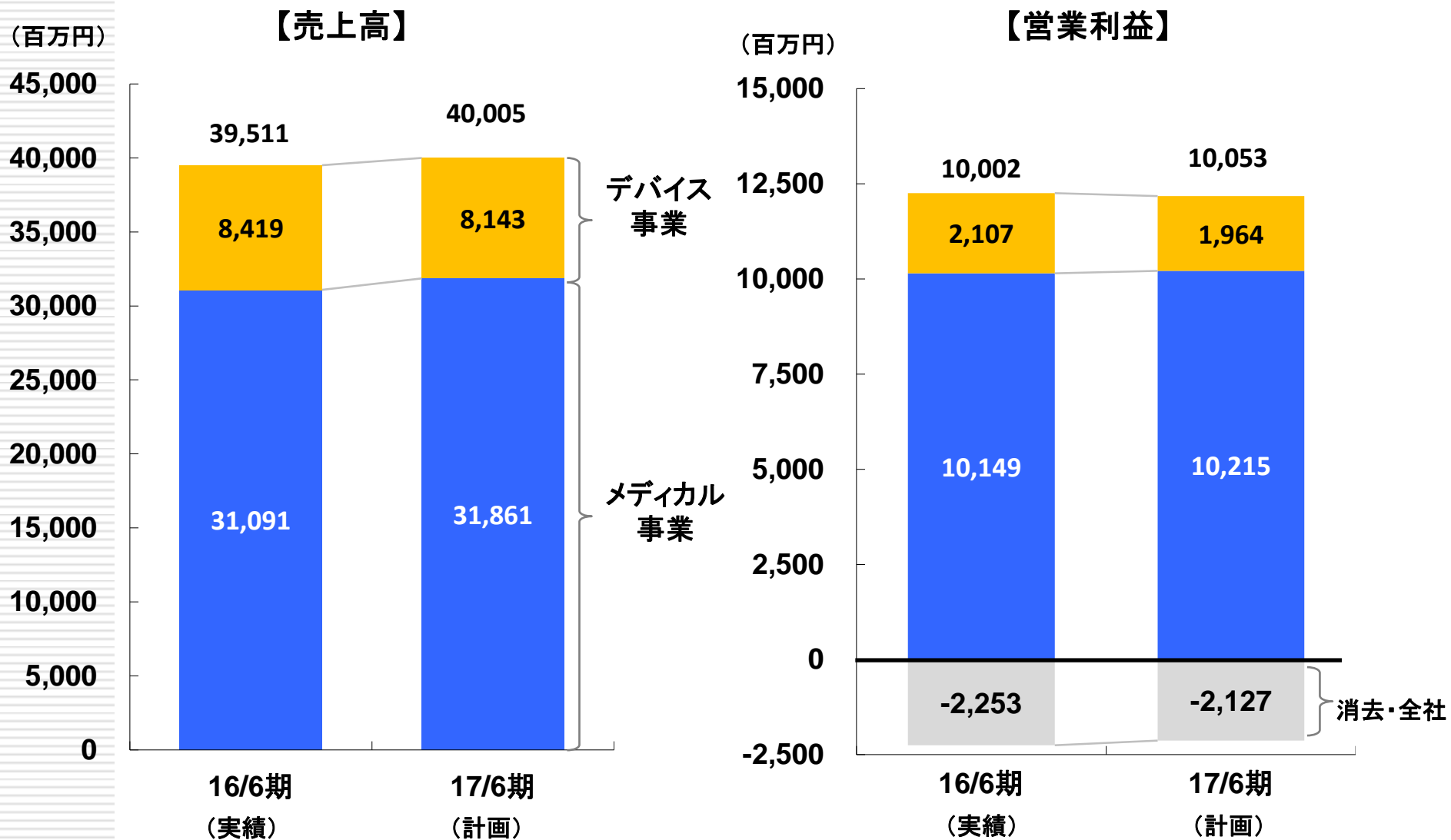


2017年6月期業績見通し

	2016年6月期(実績)		2017年6月期(計画)			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	39,511	100.0	40,005	100.0	+493	+1.2
売上総利益	25,915	65.6	26,061	65.1	+145	+0.6
営業利益	10,002	25.3	10,053	25.1	+50	+0.5
経常利益	9,521	24.1	9,996	25.0	+475	+5.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,907	17.5	6,928	17.3	+21	+0.3
EPS	109.24円	-	109.56円	-	+0.32円	+0.3

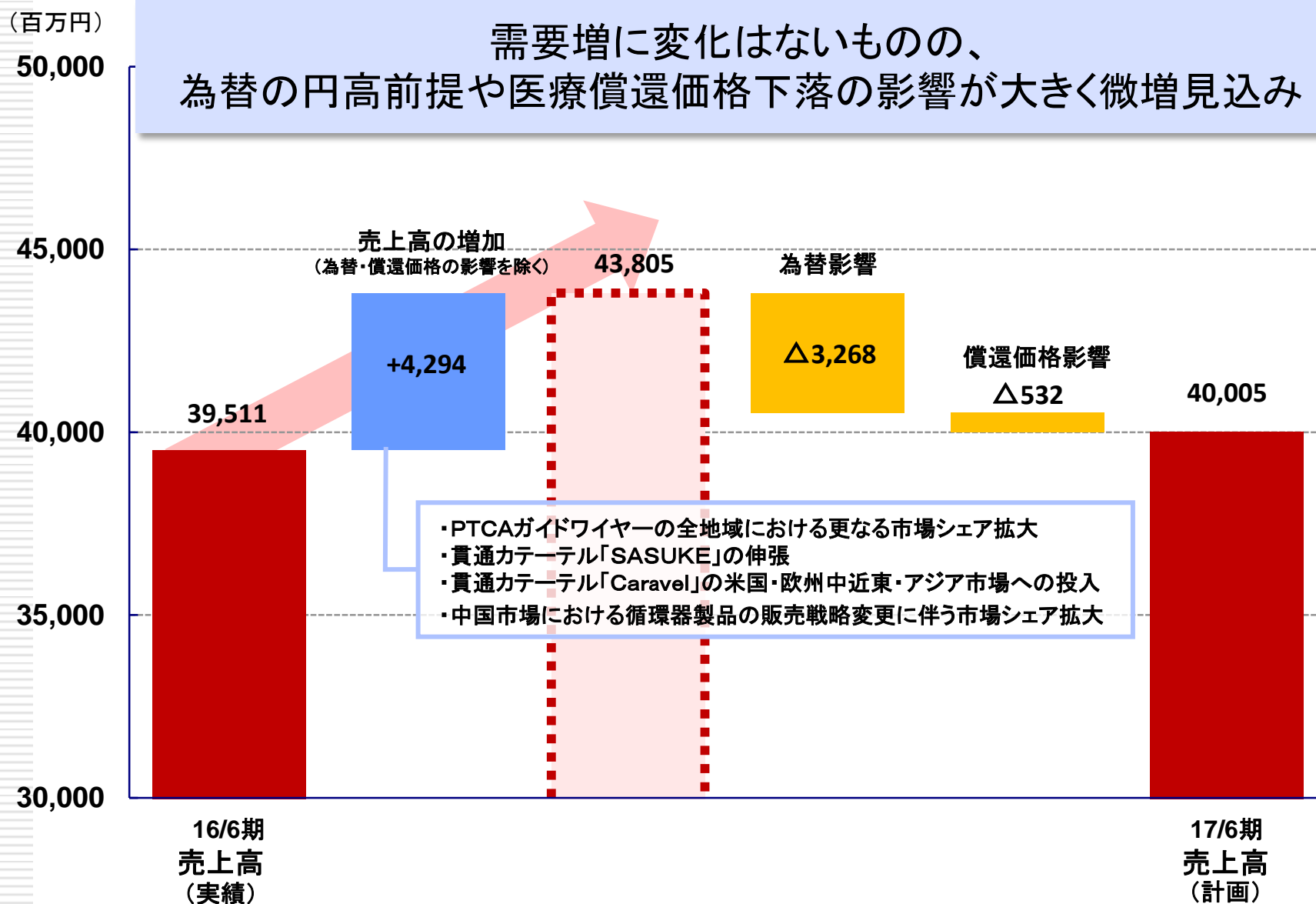


セグメント別の収益見通し





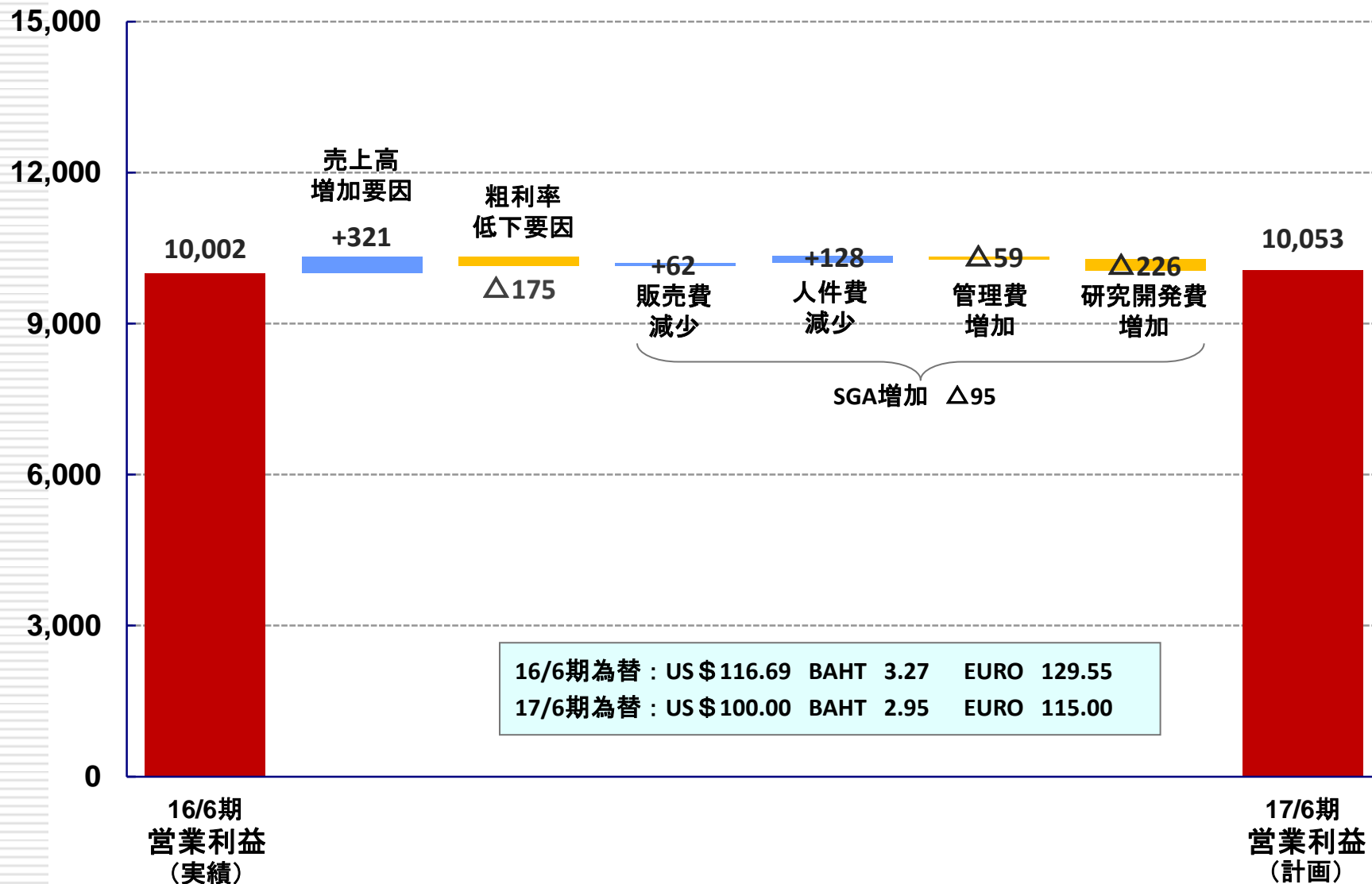
売上高の増減要因(為替・償還価格の影響)





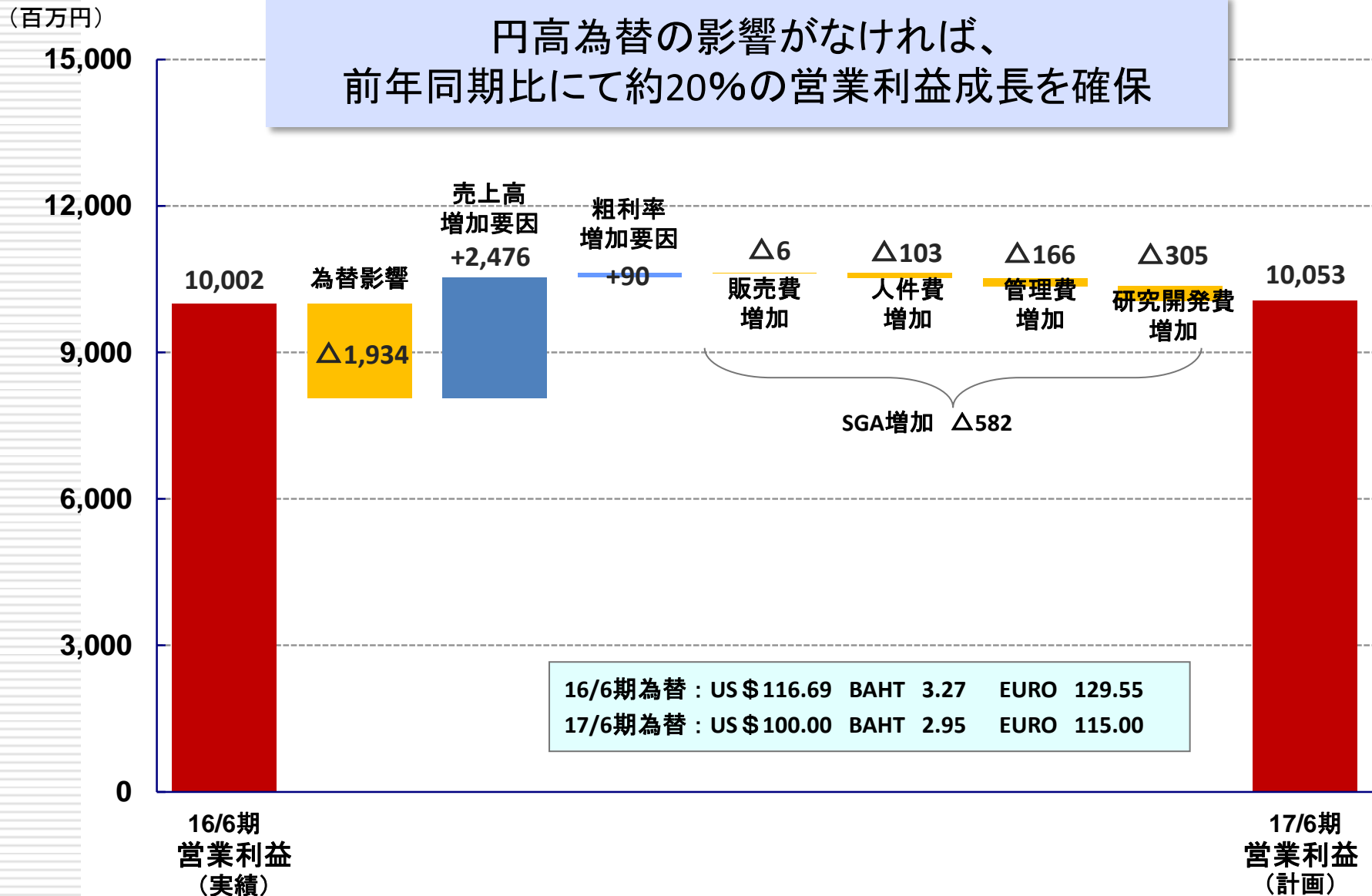
営業利益増減要因分析(為替の影響を含む)

(百万円)





営業利益増減要因分析(為替の影響を除く)





設備投資の実績及び計画

海外工場の拡充や研究開発投資を主体として増加

(百万円)

15/6期(実績)

- ・セブ新工場建設(医療機器対応含む)(一部) 445百万円
- ・中国工場(非連結)売却に伴う設備投資 170百万円
- ・基幹系システム関係 147百万円

16/6期(実績)

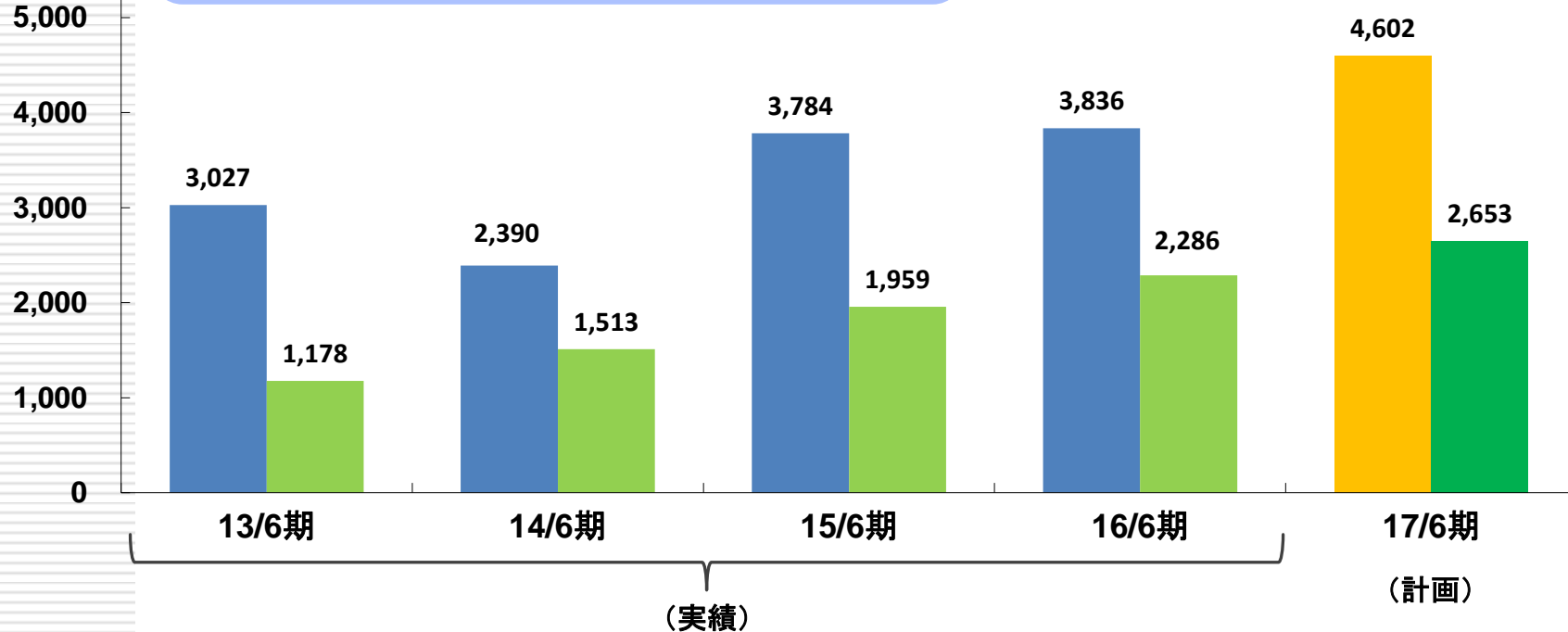
- ・瀬戸工場 土地取得 532百万円
- ・タイ新工場の内装 96百万円
- ・ハノイ第2工場の内装 280百万円
- ・セブ デバイス工場建設 159百万円

17/6期(計画)

- ・セブメディカル工場の建物(リース) 597百万円
- ・セブメディカル工場立上(設備等) 832百万円
- ・タイ新工場の内装 260百万円
- ・瀬戸工場 駐車場工事 300百万円

■ 設備投資額

■ 減価償却費



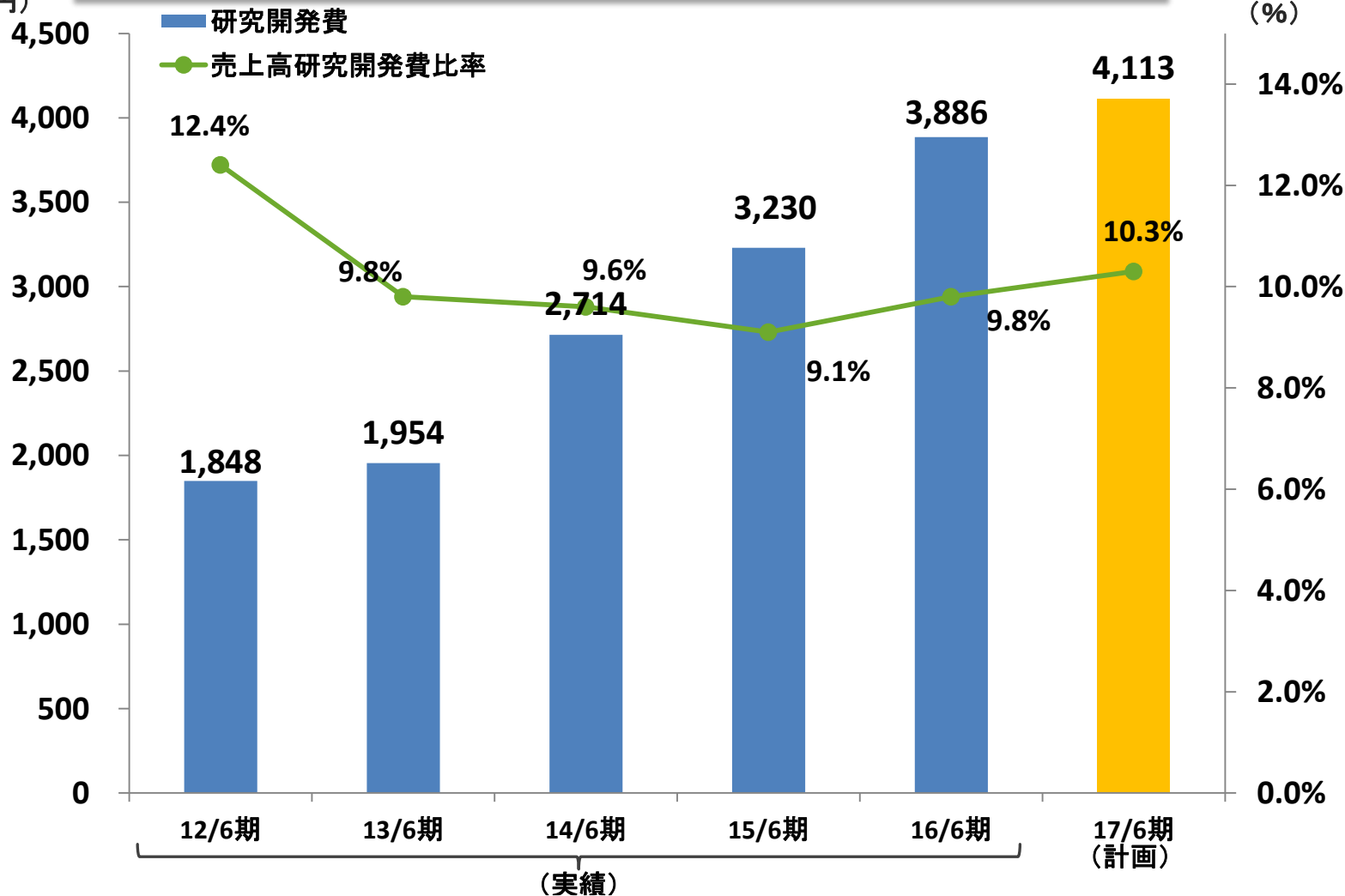


研究開発費の推移

研究開発費
(百万円)

国内強化に加えて、海外(タイ・米国)における研究開発機能を拡充中

売上高研究開発費比率
(%)



* 2012年6月期においては、タイ洪水の影響を受け、当社グループの主力工場である連結子会社ASAHI INTECC THAILAND CO., LTD.が一時的に稼働を停止し、減産を余儀なくされたために、一時的な減収減益となっており、研究開発比率も一時的に高くなっております。



本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 052-768-1218 (Direct)

URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>